

## はじめに

2009 年は、世界的な金融危機を経て、これを乗り越え、中国、インド、ブラジルなどの新興国、東南アジア諸国とともに一定の経済成長を図ることができました。しかし、激しいインフレと物価高は国民生活を直撃し、社会不安を増大させました。ベトナム政府は一般勤労者、公務員の賃金の引き上げ、最低賃金 1 割以上の引き上げを行いました。このような政府の調整政策と国際的な支援体制により 2009 年度の経済成長率は、5.3%を確保し、新たな成長へ向けた基礎を築くことができました。

ドイモイ経済刷新政策開始以来 24 年を経過し、対外開放、全方位外交は着実な成果を上げています。特に国連の安保理非常任理事国として積極的な国際協力活動を展開し、また 2010 年はアセアン諸国連合の議長国となり、各種国際会議を主宰して平和と国際協調活動を展開する予定です。

また、ベトナムは、世界の約 220 カ国・地域と貿易関係を有し、国際金融危機の影響を受けながらも輸出 567 億ドル前年比 9.5%減、輸入 687 億ドル前年比 14.9%減となり、政府の景気対策、内需刺激策によりそのマイナス影響を抑える事が出来ました。

外国直接投資額は 2009 年度前年比で 70%減の 215 億ドルと急減しました。日本からの直接投資は 3.7 億ドルでした。海外からの送金額も前年比 12.8%減の 62 億 8300 万ドルに留まりました。これは国際金融危機による出稼ぎ労働者の減少に影響されたものと思われます。

首都ハノイ市が拡大されたことにより、活発なインフラ整備、道路、鉄道、上下水道等の整備が行われ、これに伴い大規模な住宅建設がおこなわれています。住宅、土地等の売買も活発化し、不動産ミニハブル現象が起きています。物価上昇が引き続き起きており、一般庶民の消費活動は活発で景気過熱感があります。都市と農村、貧富の格差拡大傾向にあると思われませんが、失業率が低く 1 部企業では労働力不足が懸念されます。

日越関係では、政府関係、民間関係とも順調に相互理解が進展しています。特に奈良平城京遷都 1300 年記念祭とハノイ・タンロン遷都 1000 年記念祭の交流年に当たり両国ともいろいろなイベントを計画し、活発に交流が行われました。ベ

トナム政府は関係機関とともに国際的な観光客誘致活動を大々的に行い、多くの観光客を誘致しようと集中していますが、若干ソフト面のサービスが不足しており、改善の余地があるようです。

#### 2009 年度の日越間取引額

輸出 607,825,760 千円	前年度比 24.98%減
輸入 649,003,278 千円	前年度比 31.08%減
合計 1,256,829,038 千円	前年度比 28.26%減

2009 年の取引は、輸出入総額で前年度比 28.26%減となり、国際金融危機の影響を受けました。特に昨年上期において 30-40%の急減となっています。原油、縫製品、衣料、電子製品と部品・水産物・木工品等でした。日本側の輸出は、ODA 関連商品、原燃料、機械、化学品、鉄鋼等でした。また、現地日系企業向けの原材料、電子部品、組み立て部品等でした。

近年の地球環境の変化に対応し、ベトナム政府は生活関連水の浄化、廃棄物の処理、緑地帯の建設等の改善策を促進しています。市場経済に基づく中小企業及び裾野産業の育成に力を入れています。

本書第 1 部はベトナムの統計出版社とビスタ ピー・エスが日本語版の出版契約を結び、2 部、3 部は日越貿易ニュースを情報源として編集しています。日越貿易関係者、投資関係者、進出企業、企業戦略部署、研究者の方々に基礎データを提供することによって、わずかながらでも役に立てれば幸いです

2011 年 2 月

日越貿易会  
専務理事 宮内 寛

## FOREWORD

The Statistical Yearbook, an annual publication by the General Statistics Office, comprises basic data reflecting the general socio-economic dynamic and situation of Vietnam.

In this book, some tables and indicators were added to better satisfy the demand of data users. Based on results of the Population and Housing Census carried out in 2009, population and labor data from 2000 to 2009 of the whole countries and each province/city were modified as compared to the disseminated data in previous releases. Accordingly, some indicators related to population and labor matters were also adjusted consistently.

General Statistics Office would like to express its sincere thanks to all agencies, organizations and individuals for their suggestions as well as criticisms on the content and form of this publication. We hope to receive further comments to improve Vietnam Statistical Yearbook in the next release and better satisfy the demands of domestic and foreign data users.

**GENERAL STATISTICS OFFICE**